

ワクワク通信

お客様とイバセキを結ぶホットライン

9月号 2023



10月14日 土
10:00～16:00

ガス器具、リフォーム也大特価！
展示即売会も！

感謝イベント

大人から子供まで、
皆様が楽しめる。

- ガス器具等特価販売
- 水素口ケット発射実験
- 鹿吉のスウィーツ
- キッチンカー YARN
- オリジナル紅茶ブレンド体験
- 児童遊具（ふわふわ、ヨーヨーすくい）
- ボンベ輪投げ（大人も楽しい）
- ガス器具メーカーによる調理対決（ご試食）
- もれなく来場記念品（ポロニーヤパン他）



茨石 2023
大感謝祭

1日まるっと楽しめる。

当日、本紙を持参の方にはきっと良いことが！

駐車場：当日のみ石岡イベント広場に駐車可。

美味しい！楽しい！お得な1日を満喫しよう！

茨石 2023 大感謝祭 10月14日(土)

イベント限定の大特価！この機会をお見逃しなく！

ガス器具もリフォームも良い物きっと見つかります！

Rinnai Paloma NORITZ CHOFU Takara standard



ガス器具メーカー 3 社による
調理対決！皆様にご試食頂けます！
一番美味しいのはどこだ？！

オリジナルブレンドティー作り

※事前予約が必要です

10名×3回(各回1時間半程)

1回目: 10:00 ~

2回目: 12:00 ~

3回目: 13:30 ~



講師: 吉田先生

紅茶とハーブやスパイスを使い、自分だけのブレンドティーを作りましょう。
おひとり様 30g(約10杯分)のマイブレンドティーをお持ち帰りいただけます。

キッズコーナー



ヨーヨーすくい



ふわふわ



ご来場記念プレゼント
ポローニャパン



ボンベ輪投げ

茅師降臨

焼き
麩



「大学茅アイス乗せ」
皆さまご賞味頂けます。

水素ロケット発射実験！



キッチンカー
YARN (ヤーン)



YARN
ローズポークと蓮根の
キーマカレー

ふるさと紀行

『常陸國總社宮例大祭』 3

9月15日から18日まで行われる今年の常陸國總社宮の例大祭(石岡のおまつり)。9月に入ると氏子各町は準備を本格化し、練習のため夜ごと祭囃子の音色が聞かれる。

常陸國總社宮の氏子は現在36町。そのうち15町(かつては16町)が「年番」を引き受ける「年番町」である。では年番とは何か。身近な例で言うところと商工会議所やロータリーなど団体の事業には地区持ち回りで定期的に行われる大会があるだろう。全国大会や地区のブロック大会となると当番の県や主管の市町村は大わらわとなる。15年に一度訪れる年番はこれに近い。しかし、年番は「単なる当番」ではない。

コロナ禍において神輿、獅子、山車、さらさらという神賑行事が行われず延期となったとき、神社の総代は「そもそも年番の役割とは何か」という根本を話し合ったという。その結果、年番町の最も重要な役割は「仮殿を造営して神様を神輿に乗せ、自町内にお迎えすること」だと確認したのだとか。

仮殿に祭神が鎮座すれば年番町はもはや神域。それゆえ不浄が入らぬよう、年番町には広範囲にわたって注連縄が張り巡らされる。



御仮殿の様子

常陸国の神々が自分の町内によってくるのだから責任は重大。だからこそ、残り35の氏子各町は一致して年番町に協力するのである。

ちなみに神社の総代とは氏子や崇敬者の代表。どんな小さな神社にも必ず総代がいるそうだが、常陸國總社宮の総代は定員16人だと聞く。恐らくかつての年番町の数がもたっているのだろう。総代の役割は神事への参列や神社の運営に関する協議などがある。

例大祭の最も重要な部分は宮司を議長とした総代会で決定される。毎年異なる仮殿の位置、大神輿のルートなどは年番町の提案を総代会が受ける形で決められている。

令和5年の年番は若松町。氏子の中でも最も大きな町内の一つだ。4年ぶりに制限なしで行われる石岡のおまつり。若松町の鎮守・若宮八幡宮から北に延びる若松通りは久方ぶりに人で溢れかえるだろう。



若松町の山車